

小学生のみなさんへ・保護者のみなさんへ

かわあそ きゅう どうすい き
川遊びは、急な増水に気をつけて！



川のことをよく知り、
川を楽しもう

かわ たの おもしろ
川は楽しい、面白い。

かわあそ ごかじょう 川遊びの五箇条

- 一. 川は私たち生き物の源。魚・虫・鳥などの動物や、植物のことをたくさん感じよう。
- 二. 川へは一人で行かない。保護者や水泳の熟練者といっしょに楽しく遊ぼう。
- 三. 川には魅力もあるが怖いところもある。川のことをよく知り、自分を守ろう。
- 四. 川は常に変化している。遊ぶ前に下見して、危険をしめす看板などがあるところは避け、遊んでいるときは天気や水の流れを確認しよう。
- 五. 川へ入るときはライフジャケットをきちんと着けよう。

たの あそ あと も かせ
楽しく遊んだ後は、ゴミを持ち帰りましょう。



川は時として怖い場所になることもあります。

川はとても楽しく、面白いところですが、上流や近くで雨が降ったりすると、川の水が急に増えて流されてしまうなど、時として怖い場所になることもあります。



兵庫県都賀川では、周辺に降った大雨で川の水が急に増え、子ども3人、おとな2人が流されて亡くなりました。

1 準備をして、川へ出かけましょう

- テレビなどで天気予報を確認しましょう
- 服装や履物をチェックしましょう
- 持ち物をチェックしましょう
- だれといっしょに行くか、必ず伝えましょう
- かせひいていませんか、ケガしていませんか



水に入るときの服装

- ライフジャケット
- ぬれても良い服装
(乾き易いナイロン製のものなど)
- 靴：脱げなくて、ぬれてもいい運動靴
(ウォーターシューズ、リバーシューズなど)
- ビーチサンダルは脱げて危険なので使用しないこと など

2 川に着いたら

- 上流や下流の様子を確認し、危険な場所を探してお互いに注意しましょう
- 流れのはげしい所や深そうな所など、川岸や川床の様子なども注意しましょう
- 服装をお互いに確認しましょう
- 雨のあとなど、増水しているときは川に入らないようにしましょう
- 看板に書いてある内容や逃げ道を確認しましょう



3 こんなときはすぐに川から出ましょう

- 空が急に暗くなったり、雷が鳴ったらすぐに川から逃げましょう
- 大雨などの注意報や警報がでたら、川からあがりましょう
- 橋の下で雨宿りせず川からあがりましょう
- 危険を感じたら、自分の安全を確保し、周りにも声をかけましょう

川遊びは、安全に、楽しく

発行 神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河港課
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話(045)210-6491